

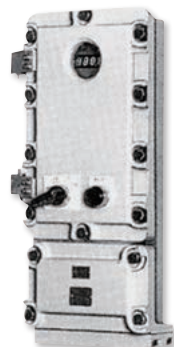
耐圧防爆型酸素分析計

TF-ⅡM

▶ TF-Ⅱ 発信器



▶ TF-ⅡM 受信器



用途

石油精製、石油化学、都市ガス製造など
各種工業用加熱炉の燃焼制御、及び雰囲気ガス

▶ ジルコニアセンサとセラミックヒータの一体化により小型化・省電力化を図り、検出部全体の耐圧防爆構造を達成致しました。

特長

- ジルコニア2セルポンプ式酸素分析計で耐圧防爆構造
- センサ消費電力が少ない(常用約13W)
- 標準ガスボンベが不要
- 暖機時間が短い(約3分)
- 小型である

仕様

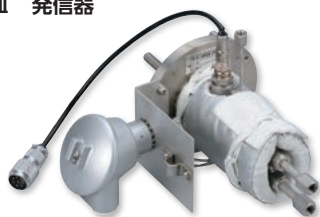
型式	TF-ⅡM(TF-Ⅱ発信器+TF-ⅡM受信器)
測定原理	ジルコニア2セルポンプ方式
測定レンジ	0-5、10、25%
直線性	±2%FS(0-5%レンジ)±1%FS(0-10、25%レンジ)
繰返し性	±1%FS(0-5%レンジ)±0.5%FS(0-10、25%レンジ)
応答時間	10s以下(校正ガス切替時T90応答)
アナログ出力	DC4-20mA
校正	エア1点校正(標準ガス不要)

発信器取合い	JPI150 2BRF(その他ご相談下さい)
プローブ長さ	500mm以上(個別指定) 最大2000mm
測定方法	炉壁へ直接取付
防爆等級(発信器)	d2G4型式検定合格番号T44241
防爆等級(受信器)	d2G4型式検定合格番号T45930
電源	AC85~264V 50/60Hz
外形(受信器)	約W220×D530×H130
重量	発信器 約11kg、プローブ 約10kg、受信器 約40kg

鉄鋼・ボイラ用酸素分析計

TF-Ⅲ

▶ TF-Ⅲ 発信器



▶ DTF-101 受信器



用途

加熱炉、均熱炉、熱風炉の燃焼監視、制御
及びボイラの燃焼監視、制御

▶ 鉄鋼の加熱炉、均熱炉の高温排ガス測定及びボイラ排ガスの腐食性ガス等を含んだ燃焼排ガスにでも十分適用できます。

特長

- 高温排ガス及び腐食性ガスに直結できサンプリング配管不要
- 応答が速く、燃焼制御に最適
- 構造が簡単のためメンテナンスが容易
- 標準ガスボンベが不要
- ヒーター一体型小型センサの採用で暖機時間が短い(約3分)

仕様

型式	TF-ⅢD101(TF-Ⅲ発信器+DTF-101受信器)
測定原理	ジルコニア2セルポンプ方式
測定レンジ	0-5、10、25%(0-5%の場合システムデータ変更必要)
直線性	±2%FS(0-5%レンジ)±1%FS(0-10、25%レンジ)
繰返し性	±1%FS(0-5%レンジ)±0.5%FS(0-10、25%レンジ)
応答時間	10s以下(校正ガス切替時T90応答)
アナログ出力	DC4-20mA
校正	エア1点校正(標準ガス不要)

発信器取合い	取付けフランジ JIS5K65A(その他ご相談下さい)
プローブ長さ	500mm以上(個別指定) 最大1500mm
測定方法	エゼクタ供給による簡易サンプリング(前処理不要)
排ガス温度	max.1350℃
電源	AC100V±10% 50/60Hz
外形(受信器)	約W250×D300×H135
重量	発信器 約5kg、受信器 約7.5kg